

明治三十五年二月

太平洋郵船會社於新嘉坡船建造
之件
在

外務省

明治三十二年四月二十四日

支那通商局

林

明治三十二年四月二十四日

公信第五號

太平洋郵船會社に於て新造船建造ノ
風説ノ聞スル件

太平洋郵船會社 (Pacific Mail S.S. Co.) 於て本
系港及東洋諸港間ノ航路ノ備に爲メ新
二隻ノ大造船ヲ注文セリ而シテ右新船ハ現今同
航路ニ使用中ノ該會社造船「レチー」オブ「パキ
号」及「レチー」オブ「ロ」号ト交代セラレベシ
風説ハ過般來當地ニ於テ專ラ耳ニスル
「レチー」新聞紙ノ之レヲ報道スルノナラズモ
識ニ三其語ノ人ノ言ハ徵スルモ事實ナルモノ
似タリ但シ同會社副社長「アー」ビー「レウ」エ
「イン」氏ハ過日「官」質問對本件ハ「レチー」ハ
附二二三月十三日記録受
在來港日本領事館

未タ何等ノ明若シ典フルコト能ハサル旨ヲ陳ハ
タリ又右新造船ハ多分同社長「ハン」チン「グ」トン「氏」
カ大株主トシテ關係最モ深キ「バー」リン「ヤ」州「ニ」
「ポ」ルト「ニ」ユー「ス」 (Newport News) 造船所ニ於テ建造
セラレベシトノ傳アリ

右不取敢及報告候敬具

明治三十二年一月二十四日

存桑港
二葉領事官爵陸奥廣土



外務次官都筑馨六殿

119

明治三十二年九月廿日發兌

普通郵便物

肥田

明治三十二年九月二十日發兌
報送第一九二號

公信第一二〇號

受第一〇九八二號

官報部送付済

官報掲載済

通商彙纂

明治三十二年九月

明治三十二年九月

太平洋郵船會社ニ於テ新造船
建造ノ件

太平洋郵船會社、於テ太平洋航路擴張
ノ為メ現今使用中ノ老朽汽船二三艘、代
ルニ二隻ノ大汽船ヲ注文ヤリトノ風説ニ関
シテハ本年十月廿日附小信第五号ヨリ以テ不取
教
本報告書素來右ハ愈ヨ事實ミレテ同會社
ハ壹隻自壹百ハナツ萬三千六百弗ノ汽船二
隻ヲニールト、ニールス造船所ニ注文シ該價格
中已ニ三十二萬弗ヲ拂込ミ而シテ右ノ内左隻ハ
明年十二月、他ノ左隻ハ明後年三月ヨリ以テ竣
工スバキ約定ナリト云フ今以上二汽船ノ噸數
(NEWPORT NEWS)
在桑港日本領事館

及構造ノ概畧ヲ示セハ即チ左ノ如シ

總噸數 壹萬零千三百噸

長 五百五十呎

速力 十八海里

上等客數 百四十二

下等客數 千二百三十

右及報告書致具

明治三十二年八月十四日

在桑港

領事官海陸奧廣土



外務大臣子爵青木周藏殿

船山